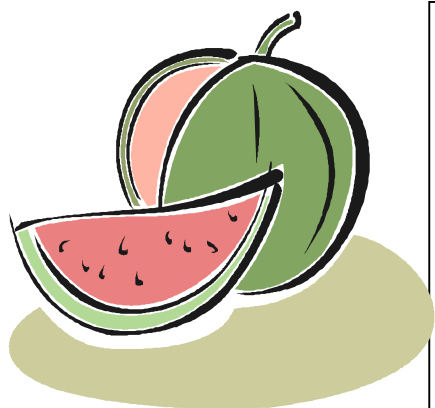


平成22年度 口腔ケアセミナー

摂食・嚥下障害のケアとケア

食べる機能や話す機能の障害を抱えて、在宅や施設での生活を余儀なくされている方々への口腔ケアやリハビリ、食事形態は適切なものか？漫然とケアが提供されてはいないでしょうか。本セミナーでは臨床の口腔生理学に基づく対応と評価の意義を解り易く講義頂きます。



日 時：平成22年7月29日（木）（受付13:30～）
場 所：遊学舎 会議棟（日赤病院となり）
対 象：医療・介護で口腔ケア、リハビリなどに携わる方等
主 催：秋田県介護実習・普及センター（LL財団）
参加費用：2,000円（資料含む）
申込方法：裏面申込み用紙に必要事項を記入して、
FAX又は郵送で申し込み下さい。
定 員：120名

TOUCHの楽しく学べる口腔機能学講座 2010 秋田

《研修日程》

13:30～受付

14:00 講演

～3つのキーワードで考える、摂食・嚥下のケアとリハビリ～

講師：館村卓氏（歯科医師・歯学博士）

16:00 質疑

16:15 閉会

後援：（社）秋田県歯科医師会 秋田県歯科衛生士会 秋田県介護福祉士会

講師紹介 館村卓氏（たちむら たかし）大阪大学大学院歯科学研究科 高次脳口腔機能学講座
准教授 社団法人 TOUCH 代表理事

摂食・嚥下障害と発声言語障害の臨床、研究の第一人者として、約30年治療と研究活動等を精力的に行う。「言葉で意思伝達をはかること」「口から食事をとること」は人間の尊厳と社会参加を保障する（ICF）。双方の機能をつかさどる口腔は、複雑な神経と多様な筋群の協調運動によって成り立ち、最も廃用性変化を起こしやすい。急性期の判断でケアやリハビリが漫然と行われがちな現状に危機感を募らせ、「臨床の口腔生理学に基づく摂食・嚥下障害のケアとケア」を著した。近著は口腔機能に関する「なぜ」に的確に応え、治療とケアの現場に新たな視点と気付きをもたらしている。「人が人たる所以」が著書を通じ実感できる。その他、専門書の翻訳、著書多数。法人代表理事としても、講演、研修、指導等多忙である。

※日程、内容については変更する場合がございますのでご了承下さい。

※参加希望の方は、裏面の申込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXで送信下さい。

平成22年度口腔ケアセミナー 摂食・嚥下障害のキュアとケア 参加申込書

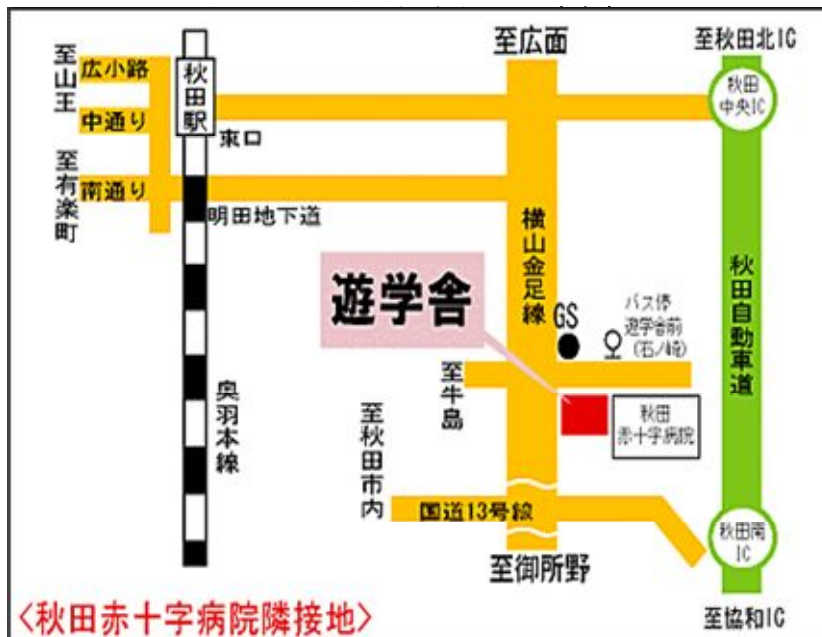
※参加申込書は1枚につき1名様のみご記入下さい。複数名の参加の場合は申込書をコピーしてご使用下さい。

受付(FAX番号): 018-829-2770

フリガナ		性別	男・女
氏名		生年月日	S・H 年 月 日
勤務先			
住所 1.勤務先 2.自宅	〒 -		
	TEL	FAX	
職種		専門資格	
質問等ありましたらお書き下さい。			

※お申込み後、受講決定通知を送付しますので受講当日、受付にお出し下さい。お手元に届かない場合は、お手数ですが事務局までお問い合わせ下さるようお願いいたします。

申込み〆切日: **平成22年6月30日(水)**



秋田市上北手荒巻字堺切24-2
TEL: 018-829-5801

《バス利用》
秋田駅東口より
日赤病院・御所野方面行
遊学舎前下車

《車》
秋田駅から 約15分
山王(県庁) 約25分
秋田南IC 約10分

〈秋田赤十字病院隣接地〉

〔お申込・お問合せ先〕 (財)秋田県長寿社会振興財団 研修・相談課 担当: 伊藤、小野
〒010-1412 秋田市御所野下堤5-1-1 TEL: 018-829-2777 FAX: 018-829-2770